

施設名	香々地 新波止地区 防波堤		  文献1より引用						
所在地	大分県 豊後高田市香々地町								
管理者等	大分県漁港課								
施設種類・分野	海岸	防波堤							
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>この地域は、陸上交通の便が悪く、物資の輸送に至っては海運を利用する以外に方法はありませんでした。そのため海上交通は早くから開けていました。明治15年(1882年)の大分県統計によると、県下に灯台が三ヶ所設置されていますが、香々地の灯台が最も強力なものであったと記されています。</p> <p>香々地港は古くからの港で、旧藩時代には藩侯の補助で改修した事もありますが、明治時代になっても度々改修が行われました。修築用石材採取決議書が明治24年(1891年)11月14日村会において「承認」されたとの記述が見られます。香々地漁協の海側の防波堤は、かなり大規模で保存状態が良い野面の空積防波堤です。また、新波止地区の舟溜りにも同じ防波堤が残っていますが、この地区のものは小規模で、その半分程度はコンクリートで外側を覆った防波堤として修復されて昔の面影はなくなっています。(文献1より引用)</p>								
築造時期	明治末～大正初	時期詳細	-						
関連人物	不明								
関連企業	-								
トピックス (特徴的エピソード)	-								
歴史的な遺産等の指定の有無等	-	選奨土木遺産(土木学会)	-	文化財(文化庁)	-	近代化産業遺産(経産省)	-	世界遺産(ユネスコ)	-
その他 (関連資料、文献)	文献1: 一般社団法人九州地域づくり協会 土木遺産in九州(大分県の土木遺産リスト) (http://dobokuisan.qscpua2.com/search-list/srh_list_ooita/)								
管理者等のHP (URL等)	一般社団法人九州地域づくり協会 http://www.qscpua.or.jp/								